

第13回 平和祈念こいのぼりまつり概要

H29. 5. 3

1 事業の趣旨

72年前、太平洋戦争の戦没者は苛烈な戦闘の中にあって、ふるさとの父や母、妻や子の幸せと平安、そして世界の平和を願いつつ、無念のうちに亡くなられたと推察する。

これら多くの戦没者が礎となって築かれた現在の平和で豊かな日本にあって、国民の祝日「こどもの日」の「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」という制定の趣旨は、戦没者の思いにも通ずるものである。

このため、戦没者の慰霊塔・碑の前にこいのぼりを掲揚し、御霊とともにこどもの幸せと健康を喜び、本事業の実施を通して若者の霊域への関心を高め、戦争体験の風化に歯止めをかけ、平和について考える契機とし、併せて、各県と沖縄の絆がさらに深まることを期待するものである。

- 2 掲揚式日時 平成29年5月3日（水）午前10時00分（平和祈念公園式典広場）
午前11時00分（各都道府県慰霊塔・碑前）
- 3 掲揚期間 平成29年5月3日（水）～5月7日（日）
- 4 掲揚箇所 平和祈念公園及び各都道府県慰霊塔（糸満市摩文仁・米須・真栄里、八重瀬町具志頭、宜野湾市嘉数）
- 5 共 催 公益財団法人 沖縄県平和祈念財団
- 6 共 催 沖縄県、糸満市、糸満市教育委員会、宜野湾市、八重瀬町、（一財）沖縄県遺族連合会、沖縄県平和祈念資料館、（公財）沖縄協会沖縄平和祈念堂管理事務所、沖縄・全国ふるさと会、カーチン・ファンクの会、ヒノキ材の会
- 3 協 力 （一財）日本ボーイスカウト沖縄県連盟、（一社）ガールスカウト沖縄県連盟、陸・海・空自衛隊、琉球華僑総会、在日本大韓国民団沖縄県地方本部、米国総領事館、台北駐日経済文化代表處那覇分處、糸満市スポーツ推進委員協議会、糸満市商工会青年部

- 4 後 援 沖縄タイムス社、琉球新報社、NHK 沖縄放送局、沖縄テレビ放送
 (株)、琉球放送(株)、琉球朝日放送(株)、(株)ラジオ沖縄、
 (株)FM 沖縄、FM たまん、FM とよみ、fm 那覇、FM21、FM なんじ
 よう、FM レキオ、オキラジ、FM ぎのわん、FM コザ、FM うるま、FM
 ニライ、FM よみたん、FM 本部、FM やんばる、エフエムみやこ、FM
 いしがき、(一財)沖縄観光コンベンションビューロー

9 実施概要

- (1) 戦没者遺族の子や孫、近隣市町村学校の児童、沖縄在住の各都道府県出身者等が
各県慰霊塔・碑の掲揚ポールにこいのぼり掲揚
- (2) 保育園児等が製作したこいのぼりを平和祈念公園内に掲揚
- (3) 関連イベントとして、①親子で学ぶ平和祈念堂コース②親子で体験グランドゴルフ
交流会③親子で参加手作りこいのぼりコース④親子で参加手作り凧・おもち
ゃ・フータン製作コース⑤親子でシーサー将棋体験コース⑥こいのぼりフォトコ
ンテスト⑦巨大こいのぼり掲揚⑧ジャズ演奏会⑨バルーンアート教室

10 こいのぼり掲揚数 23,939匹

- | | |
|---|---------|
| (1) 各県・団体等慰霊塔 | 444匹 |
| (2) 式典会場及び平和祈念公園内等 | 23,495匹 |
| ○ 仮設ポール等 | 58匹 |
| ○ 保育園等提供手作りこいのぼり | 3,203匹 |
| ※糸満市、八重瀬町、南城市、豊見城市、南風原町、与那原町、那覇市、
浦添市、沖縄市、名護市、宮古島市の保育園等119団体 | |
| ○ 会場飾り付け用(ザ・ダイソー提供)ミニこいのぼり | 20,233匹 |
| ※ 霊域 5,385匹 公園 14,308匹 米須 540匹 | |
| ○ 巨大こいのぼり 32メートル | 1匹 |